

財 政 状 況 の 公 表

平成23年度上半期
(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

- 第1 平成23年度 上半期一般会計歳入歳出予算の執行状況
- 第2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

第1 平成23年度 上半期一般会計歳入歳出予算の執行状況

1 歳入歳出予算の概況

平成23年度の当初予算における歳入歳出の総額はそれぞれ1,823,586千円であったが、平成23年第3回定例会（平成23年8月29日開催）において、補正予算（第1号）が可決されたことにより、歳入歳出総額は、それぞれ1,889,514千円となっている。

補正予算（第1号）の主な内容としては、まず歳入では、平成22年度一般会計の決算額が確定したことによる繰越金65,928千円を増額した。

次に歳出では、歳入で増額補正した繰越金を、全額財政調整基金への積立金として計上した。

なお、積み立てられた財政調整基金については、構成市町の持ち分として、議会費関係費と事業費関係費とに分け構成市町毎に管理を行っている。

2 歳入予算の状況

歳入予算の状況は、次のとおりである。

平成23年度一般会計歳入予算の状況

（単位：円、％）

区分 (款・項)	当初 予算額 (a)	補正 予算額 (b)	継続費及び繰 越事業費繰越 財源充当額 (c)	予算 現額 (d)=(a)+(b)+(c)	上半期現在 調定額 (e)	上半期現在 収入額 (f)	上半期現在 収入未済額 (g)=(e)-(f)	収入率	
								調定額ベース (e)/(d)	収入額ベース (f)/(d)
1 分担金及び負担金	338,322,000	0	0	338,322,000	338,322,000	214,397,000	123,925,000	100.0	63.4
1 負担金	338,322,000	0	0	338,322,000	338,322,000	214,397,000	123,925,000	100.0	63.4
2 国庫支出金	40,000,000	0	0	40,000,000	0	0	0	0.0	0.0
1 国庫補助金	40,000,000	0	0	40,000,000	0	0	0	0.0	0.0
3 財産収入	105,000	0	0	105,000	0	0	0	0.0	0.0
1 財産運用収入	105,000	0	0	105,000	0	0	0	0.0	0.0
4 繰入金	79,156,000	0	0	79,156,000	60,675,000	60,675,000	0	76.7	76.7
1 基金繰入金	79,156,000	0	0	79,156,000	60,675,000	60,675,000	0	76.7	76.7
5 繰越金	1,000	65,928,000	0	65,929,000	65,929,758	65,929,758	0	100.0	100.0
1 繰越金	1,000	65,928,000	0	65,929,000	65,929,758	65,929,758	0	100.0	100.0
6 諸収入	2,000	0	0	2,000	37	37	0	1.9	1.9
1 預金利子	1,000	0	0	1,000	0	0	0	0.0	0.0
2 雑入	1,000	0	0	1,000	37	37	0	3.7	3.7
7 組合債	1,366,000,000	0	0	1,366,000,000	0	0	0	0.0	0.0
1 組合債	1,366,000,000	0	0	1,366,000,000	0	0	0	0.0	0.0
歳入合計	1,823,586,000	65,928,000	0	1,889,514,000	464,926,795	341,001,795	123,925,000	24.6	18.0

上半期（平成23年9月30日現在）における調定総額は464,927千円で、予算総額に対する収入率（調定額ベース）は24.6%である。

上半期で調定を行った主なものは、負担金、基金繰入金、繰越金である。

主な内容については、1款の負担金は構成市町の負担金で、納入を5月、7月、10月、1月の4期に分けているが、現在5月、7月分及び10月分の一部の214,397千円が収入済となっている。また、4款の基金繰入金は、財政調整基金に積み立てていた平成21年度一般会計の純繰越金等の一部を平成23年度に各構成市町に返還する予算を合わせて取り崩したもので、全額収入済である。また、

5 款の繰越金は平成 22 年度一般会計の決算額が確定したことによるもので、こちらも全額収入済となっている。

3 歳出予算の状況

歳出予算の状況は、次のとおりである。

平成 23 年度一般会計歳出予算の状況

(単位:円、%)

区分 (款・項)	当初 予算額 (a)	補正 予算額 (b)	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充 当額 (c)	流用 充用額 (d)	予算 現在額 (e)=(a)+(b)+(c)+(d)	上半期現在 支出負担行 為 (f)	上半期現在 支出済額 (g)	上半期現在 支出未済額 (h)=(f)-(g)	執行率	
									支出負担行 為 ベース (f)/(e)	支出済額 ベース (g)/(e)
1 議会費	2,734,000	505,000	0	0	3,239,000	1,616,450	1,616,450	0	49.9	49.9
1 議会費	2,734,000	505,000	0	0	3,239,000	1,616,450	1,616,450	0	49.9	49.9
2 事業費	1,777,896,000	65,426,000	0	0	1,843,322,000	436,787,863	117,051,423	319,736,440	23.7	6.4
1 総務管理費	225,504,000	65,426,000	0	0	290,930,000	258,642,321	73,777,306	184,865,015	88.9	25.4
2 施設整備費	1,552,392,000	0	0	0	1,552,392,000	178,145,542	43,274,117	134,871,425	11.5	2.8
3 公債費	25,141,000	0	0	0	25,141,000	0	0	0	0.0	0.0
1 公債費	25,141,000	0	0	0	25,141,000	0	0	0	0.0	0.0
4 予備費	17,815,000	△ 3,000	0	0	17,812,000	0	0	0	0.0	0.0
1 予備費	17,815,000	△ 3,000	0	0	17,812,000	0	0	0	0.0	0.0
歳出合計	1,823,586,000	65,928,000	0	0	1,889,514,000	438,404,313	118,667,873	319,736,440	23.2	6.3

上半期（平成 23 年 9 月 30 日現在）における執行額は、支出負担行為ベースで 438,404 千円、予算総額に対する執行率は 23.2% である。

支出負担行為の主な内容については、1 款議会費は議員報酬 1,002 千円、財政調整基金積立金（議会費分）505 千円となっている。また、2 款総務費の 1 項総務管理費は正副管理者及び監査委員報酬 683 千円、事務室、公用車、OA 機器、コピー機等の使用料 6,190 千円、派遣職員人件費等負担金 181,929 千円、財政調整基金積立金（事業費分）65,425 千円となっており、2 項施設整備費は、最終処分場の生活環境影響調査業務委託料や最終処分場の実施設計業務委託料等 70,610 千円、中間処理施設建設予定地内の造成工事 107,037 千円となっている。

第2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

1 基金

上半期は、財政調整基金が 5,255 千円の増額となった。

増額の内容については、平成 22 年度一般会計の決算額が確定したことによる平成 22 年度繰越金 65,930 千円を財政調整基金に積み立てたもの。また減額の内容については、財政調整基金に積み立てていた平成 21 年度純繰越金等を各構成市町に返還するための取り崩し 60,675 千円となっている。

平成 23 年度における基金の状況

区分	前年度末現在高	上半期中増減高	上半期現在高
財政調整基金	114,882	5,255	120,137

2 物 品

平成23年度上半期（平成23年9月30日現在）における物品出納の状況は、別添物品出納台帳のとおりである。

3 その他の財産

無

4 地方債及び一時借入金の状況

地方債の起債及び一時借入金の借り入れは行っていない。